

死亡災害事例

(滋賀県 H20.1～H28.3(計96人))



厚生労働省

滋賀労働局 各労働基準監督署（大津 彦根 東近江）

～ 働きやすい滋賀をめざして（死亡災害の「絶滅」へ）～

※この資料やゼロ災ロゴマークは 滋賀労働局HPからダウンロードし どなたでもお使いいただけます

http://shiga-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/hourei_seido_tetsuzuki/anzen_eisei.html

屋根などからの「墜落・転落」

建築工事業

H27.9

高さ約6メートルの箇所では垂木（屋根を支えるための部材）の取付け作業を行っていたとき、垂木の端から落下防止ネットに落ちたが当該ネットが外れ、地上に墜落して頭部打撲により死亡した。作業位置と外れたネットの設置位置との垂直距離（落下高さ）が大臣指針の範囲を超えていた。なお、被災者の保護帽は、損傷等がなく、あご紐が繋がった状態で被災者のそばに落ちていた。

建築工事業

H27.1

社会福祉施設の新築工事現場において、下請の労働者であった被災者は、1人で**3階（高さ約12メートル）屋根の「水切り」の取付作業中に墜落**し、頭部等を打ち死亡した。水切りの取付作業は未だ終わっていなかったが、被災の前々日から元方事業者は足場業者に依頼して当該屋根端の足場の解体に着手し、被災当日、**被災者の墜落箇所に手すりなどの墜落防止措置がとられていない状況**となっていた。

その他の金属製品製造業

H25.6

工場周辺の除草作業を行った後、何らかの理由で工場屋根に上った被災者が、**スレート屋根を踏み抜いて墜落**し、死亡した。

その他の金属製
品製造業
H25.6

工場周辺の除草作業を行った後、何らかの理由で工場屋根に上った被災者が、**スレート屋根を踏み抜いて墜落**し、死亡したものの。

公園・遊園地
H25.12

剪定のために**高さ約3.2mの藤棚**に登って作業をしていた被災者が墜落し、死亡したものの。

その他の建築工事業
H24.11

倉庫の建設現場において、**屋根の据え付け工事**を行っていた被災者が、**屋根の端からコンクリート床に墜落**して死亡したものの。

木造家屋建築工事業
H23.6

改装工事現場にて、床面から3.5m程度の高さにある**梁の上に乗って**、被災者が電気配線作業を行っていたところ、墜落して頭部を打ったものの。

その他の建築工事業
H23.6

天井裏に上がって、天井に取り付けるボルトを固定する作業が完了したため、被災者が**天井裏から脚立に乗り移ろうとしたところ**、足を踏み外して3.3m下方の床面に墜落したものの。

その他の事業
H21.10

スレート屋根上で台風による建物損害保険の調査を行っていたところ、**スレート屋根を踏み抜き**、高さ5.9メートルの高さからコンクリート土間に墜落したものの。

はしごなどからの「墜落・転落」

ビルメンテナンス業
H28.1

被災者は、請負先事業場で水路に転落し、溺死により死亡したものの。水路上にせり出した樹木からイルミネーションを取り外すため、水路上の橋（水路との高低差約1.5m、高さ約1mの手すり有）に脚立（高さ3m強）を置いて一人で作業していた。**どこから水路へ転落したか不明**だが、**特段の墜落防止措置を講じた様子はなく、事業場責任者は以前に同じ作業を行った被災者に作業方法を一任**していた。

その他の事業
H25.11

材料を取りに中二階へ行くため、はしごを架けて登ろうとしていた被災者が、**はしごとともに床に倒れているのが発見**され、頭を強く打ったことにより、死亡したものの。

プラスチック製品製造業
H20.1

工場の天井の蛍光灯移設作業を、移動はしご上より行っていたところ、**バランスを崩し3.5m下に墜落**したものの。

「墜落・転落」（足場）

橋梁建設工事業
H24.2

橋梁上部工事において、橋梁下部に設置されたつり足場の側面に設置されていたブルーシートが外れかけていたため、これを足場上に引き上げようとした被災者が手すりを超えて墜落したものの。

鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事
H21.8

マンション外壁改修工事において、足場解体作業中に、足場に設置されていた親綱に安全帯をかけていなかったため、マンション13階部分（高さ35.3メートル）の足場上より歩道に墜落したものの。

その他の建築工事業
H20.11

建築物の改修工事において、窓に貼られたフィルムを手でつかみ引き剥がそうとしたところ、フィルムが切れ、後方に倒れ、手すり足と足場板の間から転落したものの。

その他の建築工事業
H20.1

高さ30mを超える外部足場上にて外壁のタイル補修工事中、墜落したものの。

重機・車両のバックなどによる「巻き込まれ」

産業廃棄物処理業
H24.12

会社敷地内で保冷車のフロントガラスを拭いていた被災者が、**背後からバックしてきた車両積載型トラッククレーンに激突され、車両間にはさまれて死亡したものの。**

社会福祉施設
H22.10

被災者は、協力事業場より新聞紙等の古紙を回収し、古紙回収事業場に赴き、古紙の積み下ろし作業を行っていたところ、古紙回収事業場労働者が運転する**ショベルローダーに大腿部付近を轢かれたもの。**

その他の建設業
H22.6

解体工事現場において、解体粉碎した瓦礫の選別作業を行っていた被災者が、**後退してきたドラグショベルに下半身を轢かれたもの。**

警備業
H20.7

道路舗装復旧工事現場において、一般車両の交通誘導作業中、ドラグショベルの後方にいたところ、作業のため**後退してきたドラグショベルの下敷きになったもの**

車両の逸走

電気通信工事業

H25.4

ケーブルの接続作業のため、高所作業車を空地に停車させて作業箇所である電柱の確認をしていたところ、高所作業車が被災者に向かって**逸走してきた**ため、これを止めようとした被災者がひかれて死亡したものの。

その他の清掃・
と畜業

H23.5

し尿の汲み取り作業を行っていたところ、上り坂に停車していたバキュームカーが**無人の状態**で後退してきたため、被災者が車両後方から**手で押さえて止めようとしていた**ところ、転倒し、左後輪にひかれたものの。

重機災害

鉄骨・鉄筋コン
クリート造家屋
建築工事業

H24.6

マンション建設現場において、基礎工事に使用していたアース・オーガーのアウトリガーと車体の間に被災者はさまれて死亡した。アウトリガーに固定させていたフックのワイヤーロープがロッドに巻き込まれ、アウトリガーの張出を保持する金具が破断し、アウトリガーが車体方向に動いた。

機械器具製造業

H22.10

熱処理炉の組立作業を行っていた被災者が、走行してきたクレーンと組立中の熱処理炉の配管の間に頭部を挟まれたもの。

解体工事

その他の建築工事業
H25.11

鉄骨建物の解体作業中に、庇トラスの下の脚立に乗って解体準備をしていた被災者に、倒壊した庇トラスが激突して墜落し、頭を強く打って死亡したものの。

鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事
H21.10

ガソリンスタンド解体工事において、ブロック塀（高さ2.4メートル、長さ27メートル）を解体するため、建設重機の爪で塀の上部を挟み、建設重機側に引いたところ、塀全体が倒壊し、塀の近くで散水していた被災者が下敷きになったものの。

その他の
金属製品製造業
H20.11

設備の解体作業において、解体途中の鉄骨部材が倒れ、その下敷きになったものの。

土止めなどの崩壊

木造家屋
建築工事業
H23.1

住宅の造成地において、敷地内に公道に通じる道路を造るため、隣人宅の擁壁に接する埋土をドラッグショベルで1m程掘削し、土の深さを測量していたところ、擁壁が割れて倒壊、測量作業をしていた被災者が下敷きになったものの。

交通誘導警備

警備業
H25.12

高速道路サービスエリアの駐車場で交通誘導を行っていた被災者が、後進してきた大型貨物自動車にひかれて死亡したものの。

警備業
H24.8

道路工事現場において、片側交互通行規制中に、走行してきたトラックを停止させようとした被災者が、当該トラックにひかれたものの。

警備業
H22.1

自動車専用道路の道路改良工事現場において、交通整理にあたっていた警備員2名が、工事現場に突っ込んできた4 tトラックにはねられ、うち1名が死亡したものの。

警備業
H20.6

道路交通の障害となっていた樹木、下草等の除去作業を行うため、片側1車線を規制し、車両規制の両端に被災者ともう1名の警備員を配置し、交通誘導を行っていたところ、被災者側から走行してきた乗用車に被災者が激突されたものの。

機械への「はさまれ・巻き込まれ」①

畜産業
H27.5

被災者が、混合機を稼働させて牛に与える餌を作っていたところ、**身体ごとスクリーンに巻き込まれ死亡した**。災害発生時、被災者は、**混合機の排出口から餌を排出する調整作業を行っていたもの**と推定される。

その他の
繊維工業
H24.3

カーペット**製造装置の運転及び検査業務**を行っていた被災者が、当該**装置の送給ロールに巻き込まれて倒れているところを発見されたもの**。

ゴム製品製造業
H24.2

薬品自動計量機内の反転装置内に不具合が生じたため、**被災者が整備していたところ、装置が動き出し、装置と支柱の間に被災者がはさまれ、災害発生から14日後に死亡したもの**。

製糸業
H23.12

製紐機で**組紐の製造作業**に従事していた労働者が、製紐機下部の**動力を伝達するシャフトに頭髪を巻き込まれ、頸椎骨折により死亡したもの**

その他の
土石製品製造業
H22.7

ゴムベルトコンベアーの下部ローラーに付着している**泥を取り除こうと**、当該ローラー部を囲っている安全柵を取り外し、スコップを持ってローラー部奥に差し入れたところ、**スコップと一緒に左腕から上半身が巻き込まれた**。

印刷業
H21.10

印刷用機械において、**送給していた紙が切断したことから、新しい紙を送給するための作業**を行っていたところ、**自動送りされてきたガイドバーとロールの間に頭部を挟まれたもの**。

その他の卸売業
H21.7

古紙を圧縮する油圧式圧縮機の内部に身を乗り出して古紙を入れていたところ、**身体の一部が起動スイッチに触れ**、降下してきた上型に上半身を挟まれたもの

機械器具製造業
H21.2

汎用旋盤にて機械部品のやすりかけ作業中、**被災者の作業服の一部が回転部に巻き込まれ**、胸部及び右側頭部を強打したもの。

セメント・
同製品製造業
H20.10

コンクリートの原料を混合する**ミキサー内部で、底板の張替え作業**を行っていたところ、**突然、ミキサーの電源が入り**、回転する混練羽に巻き込まれたもの。

熱中症

- H26.7 その他の建築工事業 (屋外 屋根の葺き替え工事)
- H23.8 機械器具設置工事業 (屋内 設備改造作業)
- H21.8 鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事 (屋外)
- H20.7 その他の土木工事業 (屋外 住宅解体工事)

フォークリフト

印刷業
H27.9

工場建屋内で、荷降ろしした後にバックで走行していたフォークリフトに、別室から出てきた被災者が激突され、頭部を打撲して死亡したものの。災害発生場所においては、フォークリフトの運行経路上への立入りが禁じられておらず、運転中のフォークリフトへの接触防止措置が講じられていなかった。

倉庫業
H20.4

フォークリフトの運転作業中、積載した荷がずれたため、運転をやめ、運転席前方のマストの間から身を乗り出して荷を直していたが、操作レバーに体が接触したため、マストが傾斜し、マストとヘッドガードの間に挟まれた。

金属製品製造業
H21.4

被災者はフォークリフトが通れるよう、鋼管置場付近で待機していたが、フォークリフトで運搬中の製品が、被災者の横に積み上げてあった鋼管の束に接触したため、鋼管の束が落下し、被災者に激突した。

鉄鋼業
H21.4

フォークリフトのマニプレーターの油圧系統パイプの交換を行うため、マニプレーターを上へ上げ、当該パイプを取り外したところ、マニプレーターが落下し、下敷きになった。

紙加工品製造業
H25.8

回転クランプをアタッチメントとするフォークリフトで原始ロールの運搬作業をしていたところ、後方旋回した際に後輪が車止めに乗り上げ、フォークリフトが転倒し、運転者がフォークリフトの下敷きになった

交通事故

- H20.1 車×車 一般道・見通しの悪いカーブ【トラック運転手①】
- H20.5 バイク×車 交差点で出会い頭【**新聞販売業の配達員①**】
- H21.4 バイク×車【**新聞販売業の配達員②**】
- H21.5 車両故障で高速道路上ではねられる【トラック運転手②】
- H21.6 車（相手なし）【卸売業】
- H21.11 車×車 本社から事業所への移動中【卸売業】
- H21.12 車両不具合で自動車専用道上ではねられる【トラック運転手③】
- H22.1 バイク 用水路に転落【銀行業の営業職】
- H22.3 自転車 水路に転落【**新聞配達業の配達員③**】
- H22.4 車×車 対向車線にはみ出し正面衝突【トラック運転手④】
- H22.6 バイク×車 停止線で一時停止中に後ろから追突される【飲食店の配達員】
- H23.4 バイク×車 交差点で出会い頭【**新聞販売業の配達員④**】
- H23.8 車×電柱 現場から自社へ移動中【建設業】
- H24.10 車両故障で高速道路上ではねられる【トラック運転手⑤】
- H24.11 車×車 高速道路で追突される【トラック運転手⑥】
- H25.2 車×車 2名死亡【警備業】
- H25.4 バイク（相手なし）【**新聞販売業の配達員⑤**】
- H25.9 人×車 建設現場内の移動のため国道を横切る【建設業】
- H26.9 バイク×車 信号のない交差点【**新聞販売業の配達員⑥**】
- H27.1 渋滞中の最後尾に追突【トラック運転手⑦】

- H27.1 車×車 対向車線にはみ出しトラックと正面衝突【飲食店従業員】
- H27.7 車×車 高速道路で路肩からはみ出して停車中の車両に追突【トラック運転手⑧】（参考：被追突者の運転手は避難前だったが死亡には至らず）
- H28.3 車×車 対向車線にはみ出しトラックと正面衝突【卸売業配送員】

その他

- H27.12 その他の商業 鉄板を磁力でつり上げて高圧洗浄機で洗浄中、磁力を切って近づいたところ、鉄板と地面との間に挟まれた。
- H26.12 燃料小売業 顧客のトラックへ空気を充填中にタイヤが破裂
- H26.8 その他の食料品製造業 発酵乾燥設備が不具合で停止し、地下室で復旧作業中にCO中毒。発酵乾燥設備の停止に伴い、ファンが停止したため脱臭装置が不完全燃焼になり、発生したCOが地下室にも逆流。
- H26.7 ビルメンテナンス業 階段から転落
- H26.7 その他の林業 チェーンソーで伐採中の木が裂け、倒れた勢いで跳ね上がり、頭部を直撃
- H26.6 その他の林業 高所にいた別の作業員による伐採木が落下し、地上にいた被災者の頭部を直撃
- H26.6 農業 畑の畝間により乗車していた茶刈機が横転
- H26.3 一般貨物自動車運送業 長時間の過重な業務による心臓突然死

- H26.2 その他の建設業 船から船へ乗り移る際に湖に転落しておぼれる
- H25.1 畜産業 馬に蹴られる
- H24.2 その他の土木工事業 泥上掘削機が転覆
- H24.2 農業 チェーンソー
- H23.7 その他の鉄鋼業 密閉容器の溶断で爆発
- H23.3 木材伐出業 木の下敷き
- H22.6 自動車・同付属品製造業 プレスのプレート交換中にプレートが落下
- H22.6 その他の土石製品製造業 ダンプカーが横転
- H21.10 機械器具設置工事業 ダクト堆積のアルミ粉が燃え上がる
- H21.9 道路建設工事業 木材の上に載せた鉄板が倒壊（ワイヤーロープを外したとき）
- H21.7 橋梁建設工事 ワイヤーを緊張させるため圧力をかけていたジャッキのコンクリート土台の一部が破損し、ジャッキが激突
- H21.3 その他の商業 移動式クレーンでサイロ解体中にサイロが倒壊
- H20.10 上下水道工事業 ワイヤーロープが切れてホッパが落下
- H20.2 その他の事業 車輪付き機械設備を手押ししていたとき、段差で設備が転倒してきた
- H20.2 一般貨物自動車運送業 運転中に自車の車両火災